

ふじさわ し し えん
藤沢市ケアラー支援
すいしんけいかく
推進計画

ふじさわ し
～藤沢市でケアラーを
ささ けいかく
支えていくための計画～

【やさしい日本語版】
にほんご ばん



ふじキュン♡

もくじ



ふじキュン♡

1 ケアラーってなに？

2 この計画のこと

(1) なぜこの計画を作ったの？

(2) どんな計画なの？

3 計画で大切にしていることとこれからやりたいこと

(1) 一番大事にしていること

(2) こんな藤沢市になったらいいな

(3) 市やみんなの役割について

(4) これからやっていきたいこと

1 ケアラーってなに？

人はみな助け合たすあって生いきています。人生じんせいの中なかでは、
誰だれもが助たすけられる側がわにも、助たすける側がわにもなります。

社会しゃかいには、お年寄としよりや、体からだや心こころの病びょうき気で困こまっている
人ひと、ひとり親おやの家庭かてい、仕事しごとをしながら介かいご護ごをする人ひとなど、
さまざまひとな人がいます。

そうした「助たすけが必ひつよう要ひとな人」をお世せわ話わしている人ひとを、
ケアラーひとといいます。

また、子こどもが家か族ぞくの世せわ話わをしている場ばあい合あいは、ヤン
グケアラーよと呼よびます。ヤングケアラーなかの中なかには、学がっこう校こう
の勉べんきよう強しゅうちゆうに集どうこう中こうできなくなったり、登とうこう校こうがむずかしくな
ったりする子こどももいます。

助たすけが必ひつよう要ひとな人ひとだけでなく、お世せわ話わをする人ひとのこと
も、もしゃかいっと社せんたい会さい全体ひつようで支ささえていく必ひつよう要ひつようがあります。



ふじキュン♡

けいかく 2 この計画のこと

(1) なぜこの計画を作ったの？

お年寄りや、体や心の病気で困っている人、ひとり親の家庭の人、仕事をしながら介護をする人など、社会や周りの助けを必要とする人がいます。こうした人たちが安心して暮らせるように、みんなで助け合える仕組みを作るために、この計画を作りました。

(2) どんな計画なの？

これまで日本では、家族が介護をすることが当然とされ、ケアラーが大変な思いをしてきました。しかし、今は家族だけでなく、社会全体で支えていく考えが広がっています。

この計画は、市や地域、福祉、医療、学校などが協力して、ケアラーを支える仕組みを作るためのものです。みんなが暮らしやすい社会をつくるための大切な計画です。



ふじキュン♡

3 計画で大切にしていることと これからやりたいこと

(1) 一番大事にしていること

ケアラーは、家族や近い人の世話をしており、お世話を受ける人にとって大切な存在です。しかし、お世話が大変で、自分の生活に困ることがあります。

特に子どものケアラー(ヤングケアラー)は、健康や学校の学びに影響が出ることがあります。これは、ケアラーのことを知らない人が多く、社会の仕組みが十分でないためです。

そのため、みんなで助け合い、ケアラーもお世話を受ける人も安心して暮らせる社会をめざします。

(2) こんな藤沢市になったらいいな

お世話をする人も、される人も大切にされる藤沢市。
夢や希望を持ち、元気に楽しく自分らしく暮らせるまち。

～みんなが助け合う地域づくりを進めます。～

(3) 市やみんなの役割について

市(藤沢市): ケアラーを支えるため、関係する団体や
機関と協力して計画を作り、実行します。

市民: ケアラーのことを理解し、安心して暮らせる地
域づくりに協力します。

会社: ケアラーが働きやすい職場環境を作り、必要な
支援を行います。

福祉の人たち: ケアラーの話をよく聞き、必要な支援や
見守りを行います。

学校: ヤングケアラーのことを知り、相談にのった
り、支えたりします。

(4) これからやっていきたいこと

まずは、ケアラーについて市民の理解を深めます。

ケアラー本人が声を出しやすい環境を作ります。

地域、学校、会社、関係機関が連携して支えます。

ケアラーを早く見つけて支援する仕組みを作ります。

ケアラーを支援する人を増やし、支援の力を高めるた
めの研修や学びの機会を増やします。

こうして、ケアラーが安心して暮らせる社会をめざしま
す。

す。

